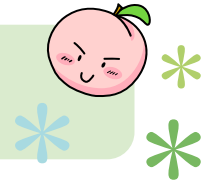


おとしこし



みなさんこんにちは。今日は「おとしこし」のお話をします。

春日井市では「おとしこし」という郷土料理があります。冬にとれる大根やさといも、にんじんなどの旬しゅんの食材を使った煮物にもので、昔から節分せぶんの日に食べられてきました。節分は、「鬼おにが現れ、災難わざなが起こる」と考えられていたため、鬼おにや災いを追いはらうことむかで福を迎え入れるための行事が行われてきました。その一つとして、一年を無事に過ごすことができたことに感謝し、健康や幸せを願って「おとしこし」を食べていました。昔は一年の始まりが節分だったので、「年としを越す」という意味から「おとしこし」と呼ばれるようになったそうです。

今日は、給食でおとしこしを食べて、一年の健康と幸せを願いましょう。これでお話を終わります。